社説

東京株式取引所の改造

今回の廃止賣古破統事件に對する株式取引所の處置は果して其當を得たるものなりや否やは別問題として二十餘日の間公開市場を閉鎖し株式賣買の機會を失はしめたるは實に取引所の失態と云はざる可からざるのみか今回の事件に依て組織の不完全なる定款の不備なる殆んど公開市場たるの實なく取引所法の精神に違反せるものあるを暴露せしめざる非なけれ本來取引所の目的は既取引、延取引及び定期取引を問はず實物の賣買を目的とするものなるに今の取引所の目的は實物の取引に非ずして相場の賣買即ち投機一偏に在りと云ふも可なり其次第を述べんに取引所法第二十二條に株式會社組織の取引所は賣買取引の違約より生ずる損害に付き賠償の責に任ず可しとあり即ち取引所は仲買人の賣買取引に對して擔保の責を負ひ又其相手方に對して賣買の責を負ひ萬一相手方違約の場合には自から其損害の賠償をなす可きものにして其目的は賣買取引を安全に完結せしむるに在るやを云ふまでもなし動令第七十四號第十三條中に契約期限内に於てなしたる轉賣買買戻を取引所の帳簿に記載する所により相殺するの方法とあるは取引上一の便法として設けたるに過ぎず轉賣買戻は決して取引の目的に非ざるなり然るに取引所の定款を見るに各種の取引に關し夫れ〳〵違約處分の條文はあれども其條文は極めて不完全にして今回の事件の如く定期取引の受渡定刻に買方が違約せしのみならず其結果として中先兩期に對しても違約せし場合に處するの明文なく且つ其處分たるや定期取引の約定に對し諸證據金の差入を怠る者あるときは其違約人の賣買約定高を五日以内に於て特に仲買人を選擇し轉賣又は買戻を爲さしむとあるの外は當日の公定相場或は三日間若しくは十日間の平均直段と其賣買約定直段とを對照して計算し其不足金を賠償するに過ぎず其相手方が違約の爲めに蒙むる可き他の損害に就ては取引所は責任を負はざるなり例へば今或る人が或る株券一萬株を他より買受けて一方には四月限の定期に於て之を賣らんとするに買人たる株は受取らざるを得ず賣りたる株は渡すと能はざるのみならず十日間の平均直段に依て計算するとせんには此人は正當に賣買して確実に利益を見るべき場合にて[illegible]大損失を蒙むることあり可し[illegible]

[illegible]

引の如きは預合或は解合の方法に依て其日々々の計算は爲せども實物の受渡は殆んど行はれたるみとなし假りに一歩を譲りて今の定款に依て取引所は能く擔保の責を全うするものとするも僅々百二三十萬圓の資本金、十餘萬圓の準備積立金を以て能く其責を全うし得べきや否や日清戰爭後新會社は勃興し舊會社は其資本を増したる爲め株券の數は戰爭前に倍徒し隨て取引に上る物件は大に増加したるを見て株式取引所が其資本を増し其市場を新築したるは可なれども定款の不備不完全なるには毫も氣附かず又その基礎を鞏固にし擔保の責を重くして賣買取引を安全ならしめんみとには頓着せず三割乃至五割なる云ふ格外の駄益は蓋く株主に配當して何程の準備積立をもなさず今回の如き事件に際して周章狼狽するに其有様は恰も火災保險會社が保險料を取立て其取立たる保險料は遠慮なく之を株主に配當し盡して一朝大火に逢へば種々の故障を附けて保證金を支拂はず已むを得ざれば資本金を以て支辨せんとするに異ならず今回の事件の起るや取引所の理事者は其餘波一般の經濟界に及ぶ可しとの口實を以て成る可く諸株の暴落を喰止めんとし所謂解合に依て難局を落着せしめんとしたれども取引所は一種經濟界に對して毫も責任あるものに非ず賣方失敗の爲めに其株の暴落するは固より其處にして此際取引所は斯る入らざる世話を焼かず相手の賣方に對して充分の責を盡せば可なり其責を盡さんが爲めには取引所の資本を投出すも可なり要は唯其責を盡すにあるのみ然るに言を左右に託して時々刻々活動する株式市場を廿餘日の間閉鎖し置きながら擔保の責を全うすると能はざるは則ち其組織の不完全、定款の不備に因るものと云はざるを得ず今日までの市場に對して尚は且つ然りとすれば今後我經濟界のます〳〵發達進歩すると共に市場の取引高大に増加するは無論外國人なぞがいよ〳〵資本を市場に注入するの艶に至らば如何すや其賣買取引を安全ならしむざる可らざると同時に今の取引所の組織を改正するの必要は明白なりと云ふべし

然らば取引所の組織は如何にせば可なりやと云ふに詳細の事は之を當業者の意に任すとして第一擔保の責を重くして賣買を安全ならしめ第二其基礎を鞏固にし日本帝國の中央市場たる可き覺悟を以て組織を改む可きものとして其改正は目下の必要に迫るものなれども今の取引所を改正すると共に尚は其設立區域を[illegible]小して東京市中に少なくも二箇所以上の設立を許す可し然る東京株式取引所が今日を[illegible]

[illegible]

止むを得ざれば威力を用ふ可し

臺灣の治安の爲め支那に對して對岸の感る地の賣方に對して充分の責を盡せば可なり其責を盡さんが爲めには取引所の資本を投出すも可なり要は唯其責を盡すにあるのみ然るに言を左右に託して時々刻々活動する株式市場を廿餘日の間閉鎖し置きながら擔保の責を全うすると能はざるは則ち其組織の不完全、定款の不備に因るものと云はざるを得ず今日までの市場に對して尚は且つ然りとすれば今後我經濟界のます〳〵發達進歩すると共に市場の取引高大に増加するは無論外國人なぞがいよ〳〵資本を市場に注入するの艶に至らば如何すや其賣買取引を安全ならしむざる可らざると同時に今の取引所の組織を改正するの必要は明白なりと云ふべし

然らば取引所の組織は如何にせば可なりやと云ふに詳細の事は之を當業者の意に任すとして第一擔保の責を重くして賣買を安全ならしめ第二其基礎を鞏固にし日本帝國の中央市場たる可き覺悟を以て組織を改む可きものとして其改正は目下の必要に迫るものなれども今の取引所を改正すると共に尚は其設立區域を[illegible]

[illegible]

の地區を縮小し更らに設立を許すは取引所法の精神に鑑ひたるものと云ふ可し前半東京及び大阪に於て今の株式取引所以外に有價證券取引市場を設立せんとするの企あるや兩地の現取引所は聯合して大に反對運動をなした[illegible]る程なれば地區縮小に就ても現取引所は自から反對を試みるならん而して其反對は專有の利益を他に奪はれんみとを惧る〳〵が爲めなるは一時の杞憂に過ぎざる可し今東京に二個の取引所設立せられたりとするも其趣は恰も大阪、東京の取引所が相對して共に繁昌するに同じく今の取引所は毫も營業を妨げられざるのみか一方に賣りて一方に買ひ其間に鞘引して利益を計るものもある可く自から賣買を機敏にして双方相應後して賣買の高ます〳〵增昌せんみとを疑ある可らず

[illegible]

[illegible]

[illegible]